

## 令和2年度 第5回 埼玉支部評議会 議事概要

開 催 日	令和3年1月15日（金）
開 催 場 所	大宮情報文化センター3階会議室
出席評議員	石井評議員、遠藤評議員、萱場評議員、甲原評議員、小林評議員、齋藤評議員、須藤評議員、原評議員、牧評議員 (五十音順)
議 題	
<p>1. 協議事項</p> <p>① 令和3年度埼玉支部保険料率について</p> <p>② 令和3年度埼玉支部事業計画（案）について</p> <p>③ 令和3年度支部保険者機能強化予算について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>① 令和2年度埼玉支部事業計画実施状況について</p> <p>② 第2期埼玉支部データヘルス計画の実施状況について</p> <p>③ 健康経営推進の取組みについて</p> <p>④ インセンティブ制度について</p>	

議 事 概 要
<p>評議員からの意見、質問及びそれらに対する事務局からの回答は以下のとおり。</p> <p>1. 協議事項</p> <p>① 令和3年度埼玉支部保険料率について</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>（事業主代表）</p> <p>令和3年度の政府予算案を踏まえた保険料収入見込が前年度に比べて約4,000億円増加とあるが、保険料収入が増えている要因は何か。また、支出の増加要因は。</p> <p>（事務局）</p> <p>保険料収入の増加には様々な要因があるが、まず、被保険者の増加によって1,700億円程度増加すると見込んでいる。また、令和2年度との対比では保険料納付猶予の反動も大きくなると見込んでいる。加えて、平均標準報酬額が増加する見込みを置いていることも要因の1つ。保険給付費なども増加しているが、要因に関しては、一人当たり医療費の増加に加えて、加入者数の増加が影響している。</p> <p>（事業主代表）</p> <p>令和3年度保険料率改定に係る広報スケジュールについて、事業主・被保険者側の意識が低いということもあるのだろうが、あまり周知がされていないように感じる。また、事業所側としては次年度の予算を策定しなければならないため、もう少し早く広報してほしい。</p> <p>（事務局）</p> <p>令和3年度の都道府県単位保険料率について厚生労働省の認可が下り次第、速やかに周知</p> </div>

する。保険料率だけでなく、協会けんぽという組織自体あまり知られていないのであわせて周知していく必要があると考える。

(事業主代表)

全国の支部評議会において、これまでも様々な意見があったということだが、具体的にどのような意見があったのか。

(事務局)

中長期的な視点での財政運営についてはある程度ご理解いただけているが、一方で、準備金等について、一定の残高は確保できていることを踏まえて、健康づくり等での加入者への還元、投資的などところで有効活用すべきという意見も出ている。なお、制度論として全国一律の保険料率に戻すべきといった意見もある。

(学識経験者)

単年度収支差について、令和2年度見込みでは約5,000億円だが、令和3年度見込みは約2,800億円となっているため、若干不安ではある。

② 令和3年度埼玉支部事業計画(案)について

③ 令和3年度支部保険者機能強化予算について

(事業主代表)

令和3年度上期は未だ新型コロナウイルスの感染状況で中止にせざるをえない事業も出てくると思う。令和3年度事業計画は、新型コロナウイルスの影響も踏まえた事業計画となっているのか。

(事務局)

新型コロナウイルスの影響は踏まえていない。昨年4月の緊急事態宣言下においては、健診を中止としたが、今回の緊急事態宣言では中止にしていない。基本的には例年どおり事業を行う予定で、状況に合わせて適宜判断していく。毎年実施していたジェネリックセミナーについては2回延期になっている。今後はWeb配信等も検討していく。

(被保険者代表)

令和3年度事業計画の健診受診率については、KPIは高めに設定しているということであるらしいか。

(事務局)

高めに設定している。

(被保険者代表)

事業計画の生活習慣病予防健診予約状況確認システムについて、いつから運用を始める予定か。

(事務局)

今年度中に基盤を固め、4月から運用していく予定。ただ、契約している健診機関のうち、どの程度の数の健診機関が参画してくれるかはわからないのが現状である。

## 2. 報告事項

- ① 令和2年度埼玉支部事業計画実施状況について
- ② 第2期埼玉支部データヘルス計画の実施状況について
- ③ 健康経営推進の取組みについて

(事業主代表)

健康宣言事業所数について、現状551社。次年度目標として700社、データヘルス目標1,000社とあるが、これはどのような数字か。

(事務局)

700社は次年度のKPI。本部が全体像をもって全支部に設定した目標の一つ、1,000社は令和5年度までのデータヘルス計画の埼玉支部独自の目標としている。

- ④ インセンティブ制度について

## 特記事項

- ・次回は令和3年5月に開催予定。